

序 文

福生市では、昭和四十九年から民俗調査を実施してまいりました。この調査は、急激に進行する都市化と生活様式の変化の中で、次第に消えて行くこうとする祖先が残した文化を記録し、保存することを目的におこなってきたものであります。その一環として市内に伝わる民俗芸能の調査を昭和五十六年からおこなってまいりましたが、このたび報告書としてその結果を刊行するはこびとなりました。

民俗芸能は私たちの祖先が、生活や労働の中から生み出し、人の心から心へと伝え受け継いできた貴重な文化財です。この文化財は無形のものであり、それだけに保護、保存がむづかしいものであります。この報告書が、これら貴重な文化財を後世に伝える一助となれば、またこれをもとに多くの人が文化財の保護意識を持っていただければ幸いに存じます。

末尾ながらこの調査にあたられた調査員の方々をはじめ、調査に御協力をいただいた多くの市民の方々に對し、厚く御礼申し上げます。

福生市教育委員会

教育長

森 田 猛